

## 中国総合通信局長表彰

## 1 「電波の日」関係

(電波利用の発展に貢献し、その功績が顕著な個人又は団体)

(1) 個人：4件

(敬称略)

氏名	功績の概要
かわかみ よういち 川上 用一 (広島国際大学工学部 教授)	長年にわたり中国情報通信懇談会の電波利用促進部会長として最新技術に関する講演会を開催するなど電波利用の普及発展に多大な貢献をされました。
かわの ひさあき 河野 壽昭 (元)下関市豊北自治会連合会会長)	地上デジタルテレビ放送による地元番組の必要性を理解し、下関市豊北地区の難視解消と地上デジタルテレビ放送の普及促進に多大な貢献をされました。
こやす かずよし 古安 一好 (元)島根県防災部消防総務課 防災情報グループ 調整監)	長年にわたり島根県防災行政無線の整備に尽力し、デジタル総合通信システムの普及に取り組むなど電波利用の高度化に多大な貢献をされました。
ふくえ あきら 福江 朗 (岡山県危機管理課防災通信班 総括参事)	長年にわたり岡山県防災行政無線の整備に尽力するとともに、デジタル防災行政無線に関する調査検討会に参画するなど電波利用の高度化に多大な貢献をされました。

(2) 団体：5件

団体名	功績の概要
津和野町 (代表：町長 したもり ひろゆき 下森 博之)	平成二十五年七月の豪雨災害時に孤立世帯等への情報伝達のため臨時災害放送局を迅速に開設運用するなど非常災害時の電波による通信確保に多大な貢献をされました。

<p>一般社団法人全国船舶無線協会 中国支部</p> <p>(代表：支部長 <small>まるやま ゆうすけ</small> 丸山 裕介)</p>	<p>電子申請の代行サービスを全国に先駆けて導入し電波法関連の申請等を効率化するとともに、船舶安全のための国際VHFの普及促進に多大な貢献をされました。</p>
<p>株式会社山陰放送</p> <p>(代表：代表取締役社長 <small>さかぐち きつぺい</small> 坂口 吉平)</p>	<p>山陰地区で自治体が迅速かつ的確に臨時災害放送を行うための支援体制を確立し、非常災害時における情報伝達の円滑化に向け多大な貢献をされました。</p>
<p>株式会社中国放送</p> <p>(代表：代表取締役社長 <small>あおき のぶゆき</small> 青木 暢之)</p>	<p>インタラクティブTVにつながる先進的な取り組みとして在宅高齢者等支援情報システムを開発し、地上デジタルテレビ放送の有効利用に多大な貢献をされました。</p>
<p>マツダ株式会社</p> <p>(代表：代表取締役社長 <small>こが い まさみち</small> 小飼 雅道)</p>	<p>電波を利用した安全運転支援システムを研究し、広島市で世界初の路面電車と自動車間の公道実験を実施するなど電波の利用促進に多大な貢献をされました。</p>

## 2 「情報通信月間」関係

(情報通信の発展に貢献し、その功績が顕著な個人又は団体)

(1) 個人：5件

(敬称略)

氏 名	功 績 の 概 要
<p><small>い お たけ ひろあき</small> 五百竹 宏明</p> <p>(県立広島大学経営情報学部 准教授)</p>	<p>中国地区電気通信消費者支援連絡会の座長として電気通信サービスにおける消費者行政の推進に多大な貢献をされました。</p>
<p><small>いまおか かつみ</small> 今岡 克己</p> <p>(株式会社ワコムアイティ 代表取締役)</p>	<p>e-ネットキャラバン講師として多数の講座を実施し青少年のインターネットリテラシー向上に尽力するなど情報通信の普及発展に多大な貢献をされました。</p>
<p><small>こが りゅうじ</small> 古賀 隆 治</p> <p>(岡山大学 名誉教授)</p>	<p>戦略的情報通信研究開発推進事業の評価委員会の委員長として、豊富な経験と卓越した見識をもって議事運営に尽力するなど情報通信の普及発展に多大な貢献をされました。</p>

<p>はせがわ ようこ 長谷川 陽子</p> <p>(有限会社Will さんいん 代表取締役)</p>	<p>中国地方の多くの学校において情報リテラシー教育活動を実施し、青少年の安心・安全な利用環境の向上に尽力するなど情報通信の普及発展に多大な貢献をされました。</p>
<p>やまぐち しゅうへい 山口 修平</p> <p>(島根大学医学部 教授)</p>	<p>認知症対策アプリケーションの開発や地域医療連携ネットワークシステムの構築など医療分野におけるICT利活用の推進に多大な貢献をされました。</p>

(2) 団体：8件

団 体 名	功 績 の 概 要
<p>米子市</p> <p>(代表：市長 野坂 康夫)</p>	<p>ICTスマートタウンの早期の実現を図るため、よなごスマートライフ・プロジェクト推進事業を実施しICTを活用した街づくりの推進に多大な貢献をされました。</p>
<p>大田市</p> <p>(代表：市長 竹腰 創一)</p>	<p>世界遺産である石見銀山においてスマート観光の環境整備に取り組むなどICTの積極的な利活用により情報通信の普及発展に多大な貢献をされました。</p>
<p>真庭市</p> <p>(代表：市長 太田 昇)</p>	<p>ICTスマートタウンの早期の実現を図るため、真庭の森林を生かすICT地域づくりプロジェクトを実施しICTを活用した街づくりの推進に多大な貢献をされました。</p>
<p>広島市教育委員会</p> <p>(代表：教育長 尾形 完治)</p>	<p>携帯電話販売・安心安全宣言サポート店制度を創設し、青少年の安心・安全な利用環境の向上に尽力するなど情報通信の普及発展に多大な貢献をされました。</p>
<p>新見市立哲西中学校</p> <p>(代表：校長 砂田 晃洋)</p>	<p>フューチャースクール推進事業においてICT環境の構築・運用に積極的に取り組むとともに、その成果を紹介するなど教育分野におけるICT利活用の推進に多大な貢献をされました。</p>
<p>三原テレビ放送株式会社</p> <p>(代表：代表取締役社長 勝村 善博)</p>	<p>ケーブルテレビを活用した高齢者の買物支援や見守りを行うシステムを構築するなど高齢者福祉におけるケーブルテレビの高度利用に多大な貢献をされました。</p>

<p>特定非営利活動法人 しまね医療情報ネットワーク協会  (代表：理事長 <small>はた ただし</small> 秦 正)</p>	<p>全国に先駆けて全県規模の地域の医療連携基盤であるしまね医療情報ネットワークの構築・運用に取り組むなど医療分野におけるICT利活用の推進に多大な貢献をされました。</p>
<p>広島発高齢者見守り支援システム開発プロジェクト推進協議会  (代表：会長 <small>おかじま まさずみ</small> 岡島 正純)</p>	<p>広島発の産学官医の連携によるプロジェクト事業を推進し、地域課題の解決や地域産業・医療分野におけるICT利活用の推進に多大な貢献をされました。</p>